

剣淵町農業委員会委員の推薦及び応募に関する状況の公表（最終）

1 推薦をする者（個人の場合）に関する事項

番号	推 薦 を 受 け る 者							推 薦 す る 者				推 薦 理 由
	氏 名	年齢	性別	職業	経 歴	農業経営の概況	認定農業者か否かの別	氏 名	年齢	性別	職業	
1	小柳 一 明	58	男	農業	剣淵町農業委員(H30.7～現在) てしおがわ土地改良区理事(H25～現在) 北ひびき農協蔬菜連合協議会長 (H27～R2)	耕作面積 31.1ha 主な作付品目 小麦、大豆、雑豆、馬鈴薯	該当	田中 充 榎原 哲章 清水 和則 齋藤 仁志	50 51 42 59	男 男 男 男	農業 農業 農業 農業	地域の農業情勢に精通するとともに、町内農業の中核として活動し、農業委員として町内農地の活用・農政への提言をする人である。
2	漢 寿 夫	51	男	農業	剣淵町農業委員(H26.7～現在) 南桜町資源保全組合書記(R4～現在)	耕作面積 18.3ha 主な作付品目 小麦、大豆、加工馬鈴薯	該当	千葉 光宏 佐々木 保 江口 義隆	64 54 73	男 男 男	農業 農業 農業	農業委員としての経験を4期目にも発揮したいとの本人の希望と、また地域の方々の信頼もあることから、ここに推薦したい。
3	加藤 裕	66	男	無職	剣淵農業協同組合職員(S50～H16) 北ひびき農業協同組合職員(H16～H29) 剣淵町農業振興センター嘱託職員 (H29～H30) 剣淵商工会事務局長(H30～R5)	—	非該当	小笠原敏克 小笠原 宏 児玉 敏明	62 58 71	男 男 男	農業 農業 無職	温厚な人柄で人望も厚く、地域の農業事情にも精通しており、農業委員に適任であるため。
4	精進 正 弘	59	男	農業	剣淵町農業委員(R2.7～現在) 剣淵農民連盟監事(H15～H16) 剣淵農民連盟副執行委員長(H22～R2) とんぼの未来旭町会長(H26～現在) 北ひびき農協理事(R2～R5) 剣淵町とんぼの未来・北の里づくり会長 (R4～現在) 北ひびき農協副組合長理事(R5～現在)	耕作面積 50.5ha 主な作付品目 水稻、小麦、豆類	該当	及川 公幸 大西 寿晴 佐藤 大介	58 46 43	男 男 男	農業 農業 農業	精進正弘氏は、40年の長年にわたり農業に従事され、その知識と経験により裏付けされた見識は、地域農業の発展に寄与できるものと思われる。また、先進的かつ近代的な農業を展開しており、地域の農業者の範となり得る者である。平成15年に剣淵農民連盟の監事に就任し、その後副執行委員長に就任、令和2年に北ひびき農業協同組合の理事に選任され、令和5年再任、さらに副組合長に就任した。この経験は農業委員の業務を担うにあたり、大いに適していると思われ、農業・農村の安定的発展の観点からも今回の推薦に至ったものである。
5	中 莖 稔	48	男	農業	剣淵町農業委員(H26.7～現在)	耕作面積 23.2ha 主な作付品目 小豆、大豆、甜菜、小麦	該当	多積 稔 高井 俊一 秋庭 伸夫	58 63 47	男 男 男	農業 農業 農業	地域の農業にも精通し、農業委員の経験も豊富で農業委員として最適任である。

※推薦を受けた者の総数 5人（うち、認定農業者等の人数 4人）

2 推薦をする者（団体の場合）に関する事項

番号	推薦を受ける者						推薦する者					推薦理由	
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の概況 認定農業者 か否かの別	団体等の名称	代表者の氏名	構成員 数(人)	目的	構成員 たる資格		
1	森 脇 武 史	56	男	農業	剣淵町農業委員(H24.4～現在)	耕作面積 46.9ha 主な作付品目 小麦、大豆、甜菜	該当	東町農用地利用改善組合	会長 小笠原 宏	102人	東町地区の農業の振興と農業経営の改善を図ることを目的とする。	地域内の住民	地域の農業事情に精通しており、農業委員を10年間務め、地域の農業代表者として推薦します。
2	窪 井 義 和	51	男	農業	剣淵農民連盟副執行委員長(R2～現在) 剣淵町甜菜生産振興会長(R4～現在)	耕作面積 11.4ha 主な作付品目 水稲、小麦、豆類、甜菜	該当	東町農用地利用改善組合	会長 小笠原 宏	102人	東町地区の農業の振興と農業経営の改善を図ることを目的とする。	地域内の住民	温厚な人柄で人望も厚く、地域の農業事情にも精通しており、農業委員に適任であるため。
3	前 田 敏 男	67	男	農業	剣淵町農業委員(H26.7～現在) 北ひびき農協アスパラ生産部会長 (H29～現在) 西原町自治会長(R3) 西原町資源保全組合長(R4～現在)	耕作面積 19.3ha 主な作付品目 小麦、大豆、甜菜	該当	西原町自治会	会長 菊地 賢治	79戸	住民の自治会活動を通して住み良い環境を作ると共に相互の親睦と福祉の増進を図ることを目的とする。	行政区域に居住する全世帯及び事業所	前田氏は、地域の信頼も厚く、長年農業委員の経験もあり、地域農業の代表者として推薦します。
4	松 本 正 貢	50	男	農業	剣淵町農業青色申告会長(H30～R3) てしおがわ土地改良区理事(H30～現在)	耕作面積 42.3ha 主な作付品目 水稲、大豆、小麦	該当	てしおがわ土地改良区	理事長 榎本 好男	1,311人	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。	土地改良法第3条による資格者	てしおがわ土地改良区理事として土地改良事業の推進に多大なご尽力をいただいている。また、地域農業の発展に尽力すると共に、地域の農地流動化の実態把握及び推進に努め、農業の活性化、不作付地や耕作放棄地の発生を抑えるなどの活動にも積極的に参画。地域農業の経営安定と土地改良事業の推進は密接であり、土地改良区として同氏を推薦する。
5	佐々木 喜 芳	58	男	農業	剣淵町農業委員(H26.7～現在) 西岡町資源保全組合長(H24～現在) 西岡町農用地利用改善組合長(H27～現在) 士別地区森林組合理事(H31～現在)	耕作面積 84.3ha 主な作付品目 水稲、小麦、大豆、馬鈴薯、甜菜、そば	該当	西岡町農用地利用改善組合	副会長 児玉 一洋	56人	西岡町地区の農業の振興と農業経営の改善を図ることを目的とする。	地域内の住民	現職で経験があり、地域の農業事情に精通しており、地域農業の代表者として推薦します。
6	大 河 琢 磨	42	男	農業	剣淵町農業委員(H26.7～現在)	耕作面積 26.8ha 主な作付品目 小麦、大豆、小豆、馬鈴薯、甜菜	該当	旭町自治会	会長 羽田 徹	58戸	会員の結束と地域力で、個性ある地域づくりに取り組み、地域産業の発展、地域秩序の維持、地域の自然環境の保全、地域文化の保存・継承に努めるとともに、地域がともに支えあう共生型地域社会の実現と心豊かに安心して暮らせる活力ある街づくりに貢献することを目的とする。	行政区域に居住する全世帯及び事業所	地域の農業事業に精通しており、農業委員を9年務め地域農業の代表者として推薦します。

※推薦を受けた者の総数 6人（うち、認定農業者等の人数 6人）

3 応募をする者に関する事項

番号	応募をする者						応募の理由	
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の概況		認定農業者か否かの別
1	岩田 政之	64	男	農業	剣淵農業協同組合職員(S59～H16) 北ひびき農業協同組合職員(H16～H26) 北ひびき農業協同組合常務理事(H26～R5)	耕作面積 3.5ha 主な作付品目 そば	非該当	農協役職員での経験を生かし、剣淵町の今後の農地利用の最適化に向け貢献したい。

※応募した者の総数 1人（うち、認定農業者等の人数 0人）